(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	12	課題区分	C	令和7年3月6日	
横断的な課題	八ヶ岳・霧ヶ峰の豊かな自然と共生する地域づくり					諏訪地域振興局	
地域重点政策	八ヶ岳・霧ヶ峰の豊かな自然と共生する地域づくり						
実施機関	諏訪農業農村支援センター・商工観光課			担当課	所属	農業振興係	
事業名	諏訪産ワインの実需者認知度向上事業				電話	0266-57-2913	
					E-mail	suwa-nosei@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	「八ヶ岳西麓ワインバレー」の認知度向上に向けた情報発信					
	現状と課題	近年、諏訪管内では醸造用ぶどうを栽培し、ワイナリーの整備や委託醸造により、諏訪産のワインの銘柄が増加している。 しかし、当地域はワインの新興地域であることから、ワインの特徴や品質の認知度が実需者(管内のホテル、旅館及び飲食店等)に低く、これらを高めていくための情報の発信が必要となる。					
	内容 (変更後の内容)	諏訪産ワインの品質の求評や認知度を高めるため、管内のホテル、旅館、飲食店等の実需者及び地元の一般消費者を対象とした、試飲評価会を開催する。 (1)開催時期 令和7年1月30日(木) (2)開催方法 ・場所 八ヶ岳自然文化園「デリ&カフェ K」 ・諏訪管内のワイナリー及びワイン製造業者(委託製造含む)の各社が対面形式のブースを設け、諏訪管内の実需者及び一般消費者を対象に試飲を提供。あわせて地元の食材を活用したオードブルを用意し組み合わせも提案。					
	事業期間	令和6年8月			～	令和7年2月	
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考			
	ワイン試飲評価会	ソムリエ報償費	42,800	5,350 × 4h × 2人			
	ワイン試飲評価会	地元食材の提供、展示	49,000				
	ワイン試飲評価会	会場使用料等	217,491				
	合計		309,291				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	諏訪産ワインの認知度向上 (実需者を対象にアンケート調査を行い、「利用したい」「検討したい」と答えた人の割合)		70%以上	78%	● 達成		
	求評会への出展ワイン製造業者数		4者	6者	○ 一部達成		
事業実績・成果	茅野市、富士見町、原村の3市町村は、ワイン特区の認定を受け、また八ヶ岳西麓ワインバレーとして登録されているところであるが、当地域においてワイン用ぶどうが栽培され、またワイナリーがあることの認知度が低い。 そこで、八ヶ岳西麓地域共生会議(茅野市、富士見町、原村)との共催により、地域住民を含めた飲食店・実需者を対象にした試飲会を1月30日に開催したところ、出展ワイナリーは6者、参加者は110名となった。(うち実需者41名) 試飲会では、飲食店、宿泊施設や地域住民の方が直接、意見を交わすなど認知度向上が図られた。 また、環境にやさしい農産物や地場産品を利用した料理を提供し、組み合わせの提案と消費拡大を図った。						
	今後の方向性	開催した試飲会に対し、発信力のある実需者から「ワイナリーとの話す時間がもっとほしい」などの声をいただいたことから、ワイナリーと実需者の交流を図ることができる開催方法を検討していきたい。					